

同時発表

岡山県政記者クラブ

平成23年 7月 5日
国土交通省
水管理・国土保全局

地すべりによって被災した

主要地方道 あしだち とうじょうせん 足立東城線(岡山県)の災害関連事業の採択について

地すべりにより、舗装や既設の地すべり対策施設が被災した「主要地方道 あしだち とうじょうせん 足立東城線」において、「道路災害関連事業」を本日付で採択しましたので、お知らせします。

当事業では、被災した施設の災害復旧とあわせて、不安定化した隣接箇所においても地すべり対策施設を施工することにより、再度災害の防止を図ります。

事業主体：岡山県

事業期間：平成23年度～平成25年度(予定)

採択事業費：約5.6億円

問い合わせ先

国土交通省 水管理・国土保全局
防災課 課長補佐 木村 秀治 (内線35752)

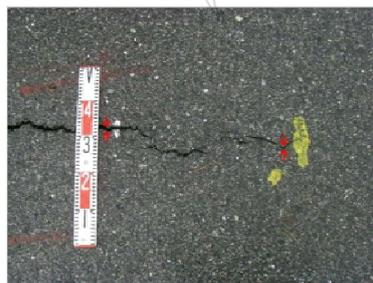
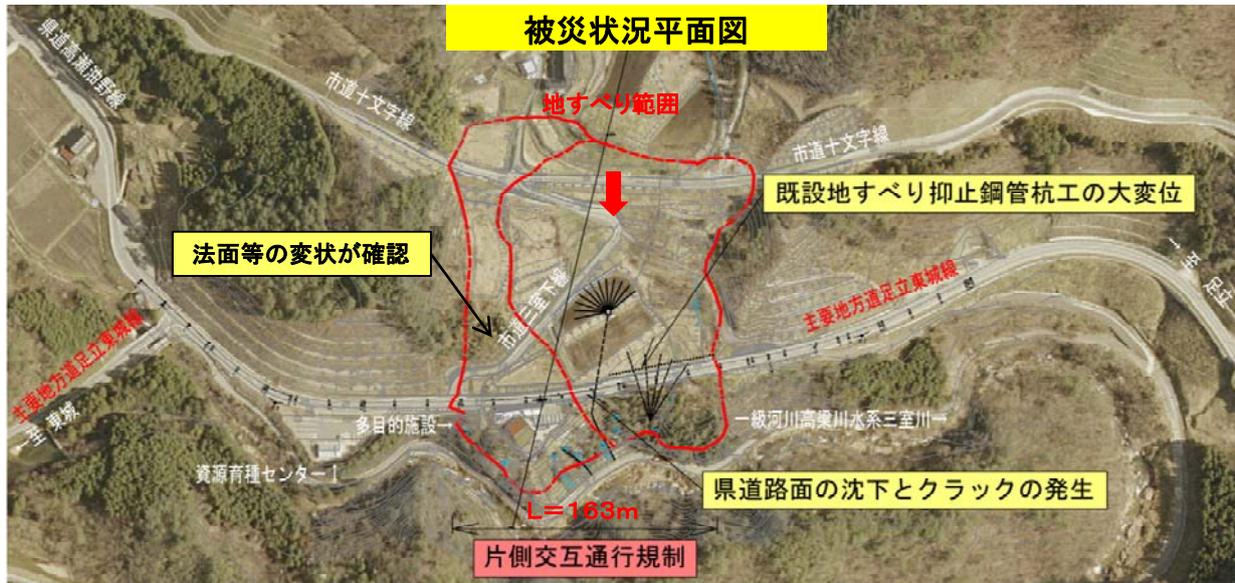
代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8458

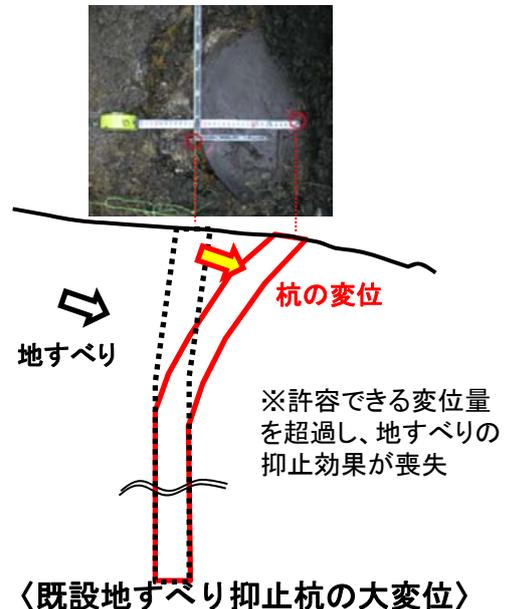
足立東城線 地すべりによる被災状況

主要地方道 足立東城線は、岡山県新見市足立を起点とし、広島県庄原市東城町川西を終点とする道路で、地域住民の貴重な生活道路となっています。

平成 22年7月の梅雨前線豪雨を誘因とし、法面で地すべりが発生し、既設地すべり抑止杭の被災や舗装に亀裂が発生しました。また、この変動に誘発され、隣接箇所においても法面等に変状が確認されるなど不安定化しました。



クラック拡大
〈県道路面の沈下・クラックの発生〉

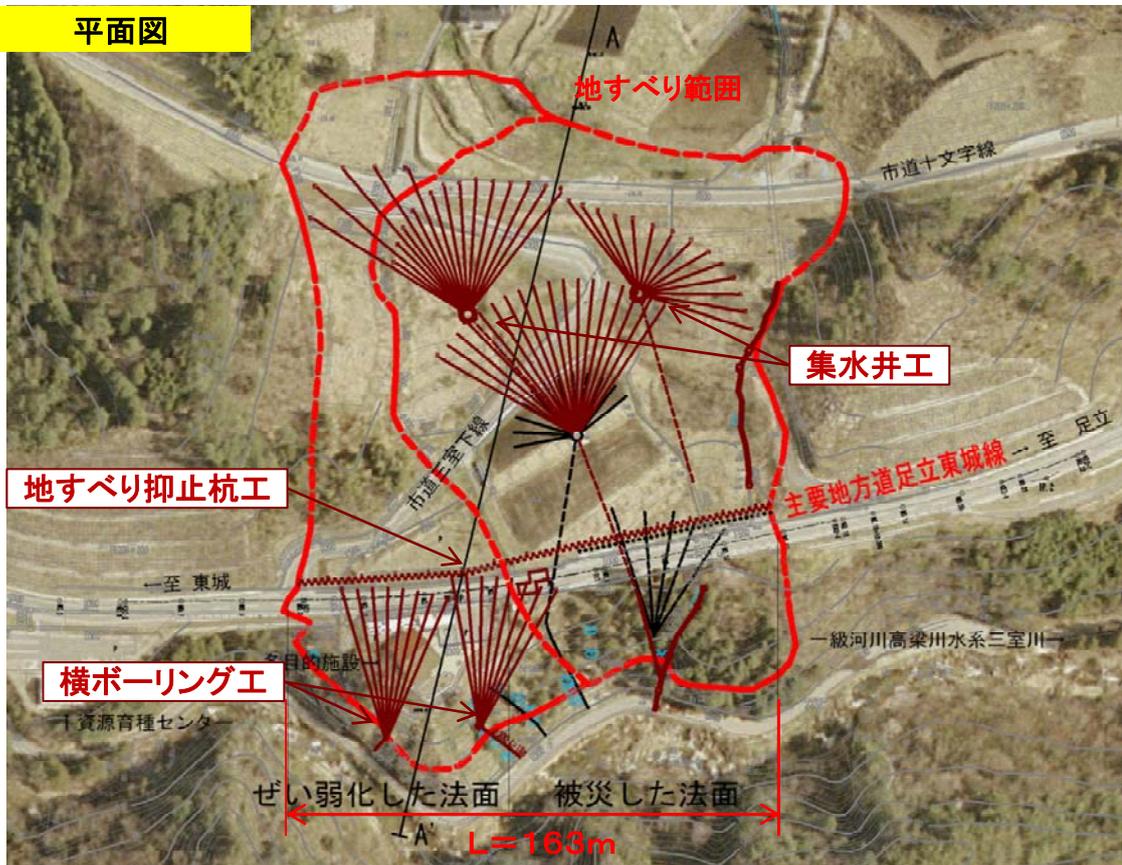


足立東城線 道路災害関連事業の概要

- 事業主体：岡山県
- 事業区間：163m（岡山県新見市神郷油野）
- 事業内容：災害復旧事業において、地すべり抑止杭※¹や舗装の復旧並びに集水井※²等を施工するとともに、不安定化した隣接箇所においても地すべり抑止杭や横ボーリング工※³を施工することにより、再度災害の防止を図ります。
- 事業期間：平成23年度～平成25年度（予定）
- 採択事業費：約5.6億円

※1： 地中に鋼管を差し込み、地すべりの動きを止める。
 ※2、※3： 地中に排水管を設置し、地すべりの原因となる地下水を低下させる。

平面図



標準断面図 (A-A' 断面)

